

博士前期課程（修士） / 実践看護学領域 / 在宅看護学分野

科目コード：220011

## 家族看護実習 Practicum: Family Nursing

担当教員	林 一美				
実務経験					
開講年次	2年次前期	単位数	2	授業形態	実習
必修・選択	選択	時間数	60		
Keywords	家族看護、家族アセスメント、家族援助方法、課題作成				
学習目的・目標	<p>学習目的： 家族看護特論及び各看護学専門領域における学びから、家族看護に関する課題を明確にし、受け持ち事例での看護過程を展開して、理論と実践を統合させた家族援助方法を身につける。</p> <p>学習目標： 家族看護に関する課題を明確にする。</p> <p>受け持ち事例の看護過程を展開し、理論と実践を統合させた家族援助方法を修得する。</p> <p>事例の選択にあたり、家族の発達段階から捉えたもの、対象者の健康生活上の課題から捉えたものという観点に配慮し、多様な家族とその援助ニーズに対応できる看護専門職としてのあり様について分析する。</p>				
授業計画・内容					
回	内容			授業方法	担当
1～4	オリエンテーション 実習計画			講義・演習	林
5～26	実習方法			実習	林
27～30	課題作成とまとめ			演習	林
教科書	授業の中で提示する。				
参考図書等	授業の中で提示する。				
評価指標	実習状況、レポート内容により、総合的に評価する。				
関連科目	在宅看護特論、在宅看護演習、家族看護特論				
教員から学生へのメッセージ	受け持ち家族事例の看護援助に精一杯取り組んでみましょう。				